



公益財団法人 **ちば県民保健予防財団**

ちば県民保健予防財団労働組合
書記長 石井なおみ

公益財団法人ちば県民保健予防財団は、千葉県における結核をはじめとする感染症、がんその他生活習慣病等の予防に関する支援並びに県民が求める健康の保持増進へ向けた調査研究及び普及啓発を行い、もって公衆衛生と福祉の向上に寄与することを目的とする団体です。

財団の歴史

公益財団法人ちば県民保健予防財団は平成15年に県内の健診4団体（財結核予防会千葉県支部・財千葉県対がん協会・財千葉県予防衛生協会・財千葉県医療センター）が統合し設立された団体です。現在の千葉市美浜区新港には平成17年に総合健診センターを開設し現在に至ります。本年度で統合10周年を迎えます。

健診車両による各種健康診断の巡回出張、職場環境測定出張、施設内における人間ドック（一般ドック・脳ドック）、事業所健診、がん検診、専門外来による2次健診、精密検査、予防接種対応

を行っています。

平成20年度からは特定健診・特定保健指導の対応も始まりました。国や自治体の健康施策の影響がダイレクトに業務に反映されてくる職場です。平成24年度には公益財団法人となり現在の名称になっています。

働く者としての財団

正規職員数300名を超える団体ですが、健康診断業務は季節的にスケジュールがあり、ピーク時の非正規職員の数は出張現場へ直行される方も含めると膨大です。

労働組合は統合時に、4団体の組合が統合し設立されていましたが、一時は統合による活動力の低下により組合員数が減少し続けました。労使交渉もなく、定期昇給の凍結がされる、新規職員採用の中断、給料表の不利益変更がされるなど労働者軽視の状況が続き組合解散の危機に一時は追い込まれました。しかしその状況に疑問を持つ職員が組合の立て直しをはかり、自治労加盟を果たし現在に至ります。現在の組合員数は73名、執行委員会7名で活動をしています。

現在では、労使交渉の確立、組合事務所の開設、当局との定期的な職場問題の話し合い、安全衛生委員会の定例開催がなされるようになりました。労働者軽視の時代には、非正規職員の雇い止め、新規採用職員の短期での退職



が相次ぎ、30代の年代層の空洞化、団塊の世代の退職後の管理職の養成などが大きな課題となっています。

非正規職員の労働組合加入については労組としても取り組みたいところですが、様々な勤務形態、特に出張業務の多い特徴があるため、なかなか取り組みづらい状況です。現在も慢性の人材不足があり、医師、看護職、臨床検査技師、放射線技師などの医療専門職だけでなく、営業職、業務管理の事務職の不足も問題とし、労使交渉のひとつとなっています。

女性の多い職場ではありますが、管理職、特に部長級以上の割合は少なく、これからの課題といえましょう。また、業務によっては昼夜問わず電話等での調整業務等があり、サービス残業化している側面があること、専門資格の取得に対しての手当など職員のスキルアップ向上への取り組みなどの要求も課題です。

これからの職場展望

先に述べたように、国や自治体の健康施策が事業に大きな影響を及ぼされる団体です。常に、そのような情報に早く対応し、なおかつ柔軟に受け入れていくことが必要です。まだまだ、旧団体からの体質を色濃くもった職員もおり、なかなかそのことが理解できない者も存在します。現在の団体で雇用された職員にとってはそのようなことは迷惑でしかなく、これからの財団の事業を担っていく世代を大切にしていかなければなりません。

また、健康診断を実施するだけでなく、疾病予防に国が力を入れている現在、そのことを理解して事業に取り組んでいくことが必要です。大きな団体になるととかく、日々の業務をこなす

ことに追われがちになります。職員ひとりひとりがパーツになるのではなく、自分がそのなかでどのような役割を担い、その結果がどこにつながっていくかを考えて仕事をしていくことがやりがいにつながると考えています。

女性の職員に対する、3年の育児休業制度、保育料補助制度（予定）や年次有給休暇の時間取得制など制度的な面では整ってきていると思います。それを実際に活用できる職場を確立していくことが労働組合としても働きやすい職場づくりの提案として今後も取り組む課題となるでしょう。

また、この事業分野はIT化が進んでおり、国に対する報告等は電子データで求められてきます。医療機関としての側面以外にも様々な顔を持つ職場です。しかし、基本的に私どもはサービス業であると思っています。お客様に常に正確な健康診断結果と、満足のいく各種サービスの提供をしていくことが、職務と思って日々取り組んでおります。

千葉県中を私どもの健診車は今日も走っています。見かけましたらよろしく願いいたします。地域や職場にお伺いさせていただき、また、私どものセンターでも皆様を笑顔でお迎えいたします。そして、それが皆様の将来の健康を守るものと信じて！

「ちば県民保健予防財団へようこそ！」



保健指導出発風景